

# リサーチマインドを持った総合診療医の養成

## 課題

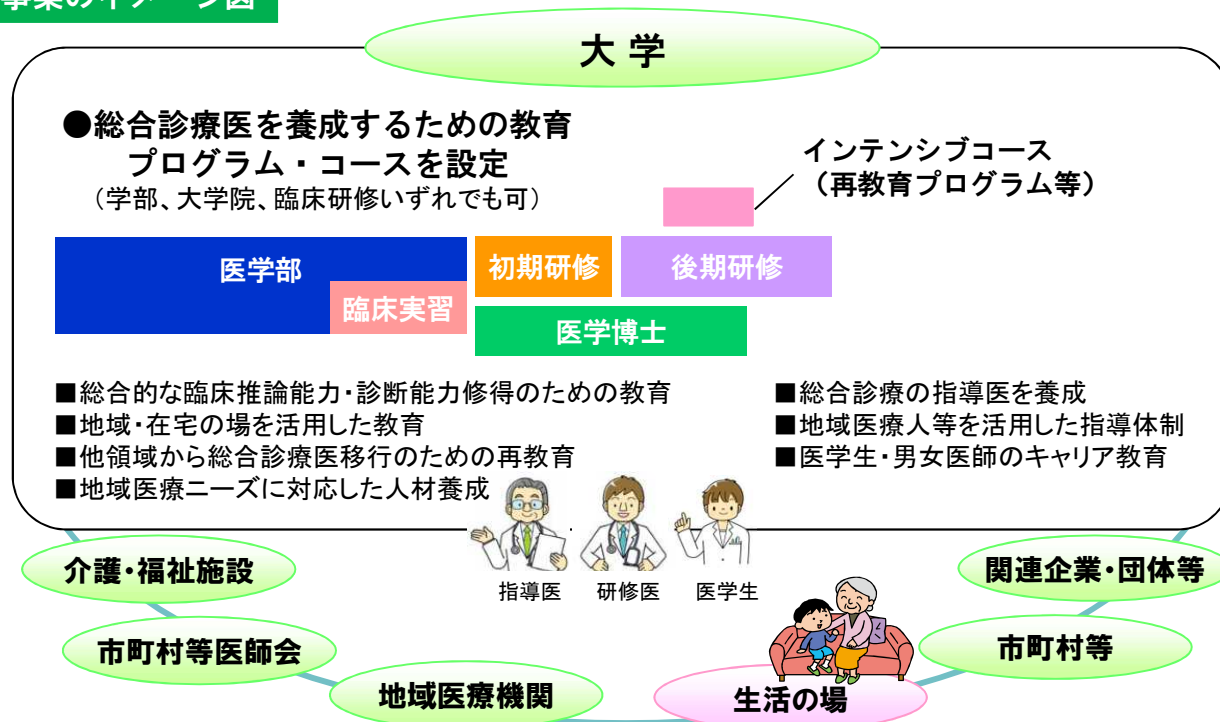
◇急速な高齢化の進展が見込まれるなか、「医療」「介護」「予防」「生活支援」「住まい」の5つの要素を柱とした「地域包括ケアシステム」が各市町村で実現できるかどうかが新たな課題  
 ◇特に、医療面では、高齢者に対して、多様な医療（総合診療、在宅医療、認知症対応、緩和ケア、在宅看取り等）を包括的かつ柔軟に提供することが必要  
 ◇さらに、高齢社会に伴う医療ニーズの変化に対応し得るリサーチマインドを持ち、医療の進歩と改善に資する臨床研究を遂行できる医師が必要

## 対応

◇各大学が理念や強み、特色、地域性等を活かして、地域の医療機関や市町村等と連携しながら、将来の超高齢社会における地域包括ケアシステムに対応できるリサーチマインドを持った優れた総合診療医等を養成

※「事業のイメージ図」はあくまでも例ですので、各大学の自由な発想で優れた事業計画を立案してください。

## 事業のイメージ図



## <アウトプットの例>

### ○医療のパラダイムシフト

(例)  
 専門医療 → 専門医療・総合診療  
 入院・外来医療 → 入院・外来・在宅医療

### ○地域包括ケアに貢献できる人材

- ・総合的な診療能力を持った人材
- ・全人的医療ができる人材
- ・高齢者医療ができる人材
- ・多職種連携・チーム医療・リーダーシップのとれる人材

### ○男女医師のキャリア形成

## 取組例①

充実した機能を持つ大学病院総合診療部を活用した総合診療医の養成

## 取組例②

在宅医療(地域包括ケア)に重点を置いた総合診療医の養成

## 取組例③

老年医学・予防医学等に関する研究に貢献する総合診療医の養成

## 取組例④

(各大学の自由な発想でご検討ください)